



平成17年12月22日

各 位

会 社 名 株式会社 セ キ チ ュ ー  
 代 表 者 代表取締役社長 関 口 忠  
 ( J A S D A Q ・ コード 9 9 7 6 )  
 問 合 せ 先  
 役職・氏名 取締役管理統括部長 白 石 一 平  
 電 話 番 号 0 2 7 - 3 4 5 - 1 1 1 1

店舗閉鎖に伴う特別損失の発生及び  
 平成18年2月期 通期(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ

平成17年12月22日開催の当社取締役会において、ホームセンター「厚木戸室店」「千葉長沼原店」の閉店を決議し、これに伴う賃借契約解約損、店舗設備除却損等の特別損失17億円が発生する見込みとなりましたので、お知らせするとともに、平成18年2月期(平成17年2月21日～平成18年2月20日)の業績予想について、平成17年10月14日付当社「平成18年2月期 中間決算短信(連結)」及び同日付当社「平成18年2月期 個別中間財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1 閉鎖店舗の内容及び閉鎖の理由

(1) 閉鎖店舗の内容

事業所名 (所在地)	売場面積 (㎡)	平成18年2月期 売上高見込額 (百万円)	特別損失見込額(百万円)				閉鎖予定 年月日
			賃貸借契約 解約損	店舗設備 除却損	原状回復 費用	合計	
ホームセンター 厚木戸室店 (神奈川県厚木市)	8,761.5	1,200	282	90	38	410	平成18年 1月23日
ホームセンター 千葉長沼原店 (千葉県千葉市稲毛区)	14,850.0	2,400	1,105	163	22	1,290	平成18年 1月30日

(2) 閉鎖の理由

不採算店舗を閉鎖し、財務内容の健全化を図るものであります。

(3) 今後の見通し

来期以降の見通しにつきましては、上記2店舗の閉鎖により、売上高は概ね36億円減少致しますが、賃借料等の固定費の負担がなくなるため、営業利益及び経常利益は2億円改善される見込みであります。

## 2 平成18年2月期 業績予想の修正

### (1) 平成18年2月期 連結業績予想の修正(平成17年2月21日～平成18年2月20日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	50,500	550	200
今回修正(B)	50,500	600	756
増減額(B - A)		50	956
増減率		1.1%	
(ご参考) 前期実績(平成17年2月期)	52,887	419	119

### (2) 連結業績予想の修正理由

上期より引き続き、商品構成の見直しを行い、木材、資材、園芸等DIYの拡充及びバラエティ型商品の縮小を行った結果売上高は、既発表数値どおり推移しておりますが、荒利益率の向上、販売費及び一般管理費が計画を下回るため、経常利益は、既発表数値を上回る見込みであります。当期純利益については、店舗閉鎖に伴う特別損失17億円を計上することにより、当期純損失7億5千6百万円となる見込みであります。

### (3) 平成18年2月期 単独業績予想の修正(平成17年2月21日～平成18年2月20日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	50,500	550	200
今回修正(B)	50,500	600	756
増減額(B - A)		50	956
増減率		1.1%	
(ご参考) 前期実績(平成17年2月期)	52,886	421	120

### (4) 単独業績予想の修正理由

上記連結と同様の理由であります。

以上